

# 「毛系の三小ちゃん(三小キャラクター)を見童に贈ろう」企画

## 経緯

130周年で三小ちゃんキャラクターが誕生し、それを毛系で作ろう、と保護者と地域の方に呼びかけ、その時に作った三小ちゃんが全児童と当時の先生方に配布された。その後、河内さんが2回、新1年生に配布してくださる。現5年生まで配布済。



## 引継がれた思い



「娘(現6年)が1年生の時から三小ちゃんをランドセルに付けて毎日元気に登校することができました。下の子が去年入学した時も(6年間元気に登校してほしいとの思いで)ランドセルに付けてみると、周りのお友達からも「欲しい!」と言われました。みんなも付けて元気に登校できればよいなどの気持ちから、三小ちゃん製作を自然に引き継ぐ形になりました。

三小ちゃん製作をもちかけると、以前作られていた地域の方々や、自分の周りの友人たちも「子どもたちの喜ぶ顔が楽しみだね」と、気持ちよく集まってくださいました。三小の子どもたちに喜んでもらえたら嬉しいです。」製作者談。

## 製作してくださった皆さま

【地域】

井口典子さん・河内礼子さん・北山文子さん・鈴木徳子さん・谷美智子さん・水谷満子さん

【保護者】

相川知子さん・青木古都恵さん・五角ゆかさん・杉浦雅枝さん・富野美佐さん・徳武祥子さん・永吉伊子さん・松本瑞穂さん

## 今後について

「毛系の三小ちゃんを見童に贈ろう」の企画は、今回をもちまして児童への配布は終了いたします。もし、今後兄弟姉妹へお渡しの希望があるようでしたら、バザー(未定)などで販売し、その収益はこれまでの製作者の毛系代に充当していただこうと思っております。今回の企画でなんと600個(当初から累計すると1750個)ほどのお届けがありました。製作者の皆さま、大変ありがとうございました。

学校経営協議会(CS)